

茅ヶ崎徳洲会病院
医療レポート④

産婦人科に女性医師招き新体制 「地域の女性のかかりつけ医に」

産婦人科 木崎尚子医師



木崎尚子
医師

産婦人科

産科(火～土)/婦人科(月～土) 8:15～12:00
※日によって診察開始時間などが異なることもあります
妊娠、出産(分娩)のほか、月経がはじまる年齢から
更年期、老年期までの婦人科疾患を幅広く取り扱い、
子宮がん・卵巣がん診断なども扱っています。

茅ヶ崎徳洲会病院では今年1月から産婦人科に待望の女性医師として木崎尚子医師を迎え入れた。同院では、総合病院には珍しく、産婦人科の専用外来を設けている。「来院される方の不安に少しでも寄り添えれ

ば」と木崎医師は話す。妊娠、出産の予定や経験を問わず、全ての地域の女性を受け入れる産婦人科。同院では、10代から80代以上まで、幅広い患者層が来院し「些細な悩みであつても、気軽に受診してほしい」

と呼びかける。

婦人科受診と聞くと、足を開いて診る、器具を入れる、と想像する人も多いが、実際は「まずはしっかりと来院者の方の話を伺うところから。安心して」と木崎医師は笑顔を見せる。

更年期症状・月経異常別疾患のサインも

近年、婦人科分野で特に多い来院理由は、「更年期症状」だという。気分が落ち込む、疲れやすい、少し動いただけで汗が止まらない…。これらは更年期症状のサインとも言われる。「基

本的に45～55歳が更年期ですが、症状も状態も、対応方法も様々。また、これらの症状は、ほかの精神疾患などの兆候にも当てはまります。気になる症状があれば、来院してほしい」

誤解も多いのが「月経異常」だ。生理痛の重さなど、月経の状態は人と比較しにくいいため、何が異常か判断しにくい。「生理不順や月経異常は、妊娠の可否を判断するものではなく、婦人性疾患が隠れていることも。若い方に限らず、御年輩や産婦人科の方にも多い誤解」と説明する。

「地域の女性の方がなんでも相談できるかかりつけ医を目指したい」【取材協力・茅ヶ崎徳洲会病院】



医療法人徳洲会

茅ヶ崎徳洲会病院

Chigasaki Tokushukai Hospital

年中無休
24時間
OPEN

診療科目
内科、循環器内科、消化器内科、神経内科、外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、心臓血管外科、泌尿器科、産婦人科、小児科、リハビリテーション科、麻酔科

〒253-0052 茅ヶ崎市幸町14-1

☎0467(58)1311

急病・救急の患者様は365日・24時間対応しております